

技術・家庭 (技術分野)

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	技術 701	AB 306	令和2年
6	教育図書	教 図◆	技術 702・703	A4 変形 344	
9	開隆堂出版	開隆堂◆	技術 704	AB 302	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 日本文化・異文化理解とコミュニケーション能力を育成するため、日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせる。
- (2) 豊かな教養を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を確実に定着させるとともに、発展的な学習を積極的に行う。
- (3) 国際色豊かな学習環境を整備するとともに、ダイバーシティ（多様性）を尊重する態度を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 中学校の技術・家庭（技術分野）では、ものづくりやコンピュータの活用等の実践的・体験的な学習活動を中心として行う。
- (2) 観察・実験・実習、調査・研究、発表・討論、社会体験などの体験的な学習、問題解決的な学習を積極的に取り入れる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	台東地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	同上	箇所
c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立白鷗高等学校附属中学校 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている 箇所数	b 世界各地の生活や技術及び我が国との 交流を扱っている箇所数	c 世界や日本の先端技術を扱っている 箇所数
東書	37	4	41
教図	23	1	24
開隆堂	17	2	19
平均値	25.7	2.3	28.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 世界的視野をもち、国際社会に貢献しようとする志と使命感をもつ生徒を育成するため、大学や国際機関の教育力を活用し、国際社会における在り方や生き方を主体的に考えさせる。
- (2) 自然科学をはじめ各教科で確かな学力を育む教養教育を展開するために、基礎学力を確実に定着させるとともに、生徒一人一人の習熟の程度に応じて、補充的な学習と発展的な学習を行う。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) ものづくりやエネルギー利用に関する技術に関心をもち、身の回りの生活を向上させるための製作品の設計や製作に知識と技術を活用しようとする態度を育てる。
- (2) コンピュータや情報通信ネットワーク等の情報手段に関心をもち、情報モラルに配慮しながら情報手段を活用しようとする能力と態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	文京地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所
c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究項目を設定した理由

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立小石川中等教育学校(前期課程) 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数
東書	4	41	54
教図	1	24	56
開隆堂	2	19	45
平均値	2.3	28.0	51.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 豊かな心と世界的視野をもつ生徒を育成するため、全ての知的活動の基盤である国語力を育成し、我が国の社会、自然、文化などへの理解を深めさせ、日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 広く深い教養、知性を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を徹底して定着させ、発展的な学習を積極的に展開して応用力を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 中学校の技術・家庭（技術分野）では、ものづくりやコンピュータの活用等の実践的・体験的な学習活動を中心として行う。
- (2) 地域と協力した体験学習、地域調査・研究等により、地域から学ぶ学習を積極的に取り入れる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	墨田地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	同上	箇所
c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立両国高等学校附属中学校 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている 箇所数	b 世界各地の生活や技術及び我が国と の交流を扱っている箇所数	c 世界や日本の先端技術を扱っている 箇所数
東書	37	4	41
教図	23	1	24
開隆堂	17	2	19
平均値	25.7	2.3	28.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会を担う生徒を育成するため、論理的な思考力・表現力を育成し、日本の伝統や文化を理解するとともに、他国の文化を理解し、世界の中の日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 高い知性を涵養する教育を展開するため、教科教育を充実させ、確かな学力を身に付けさせるとともに、個性の伸長や創造力の育成につながる発展的な学習を積極的に行う。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

体験的な学習や実験・実習を重視し、自然や社会の事象における問題を発見する力や様々な問題解決能力を育成する学習を取り入れる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校整備に関する検討委員会報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校教育課程第1章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	同上	箇所
c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立桜修館中等教育学校(前期課程) 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている 箇所数	b 世界各地の生活や技術及び我が国と の交流を扱っている箇所数	c 世界や日本の先端技術を扱っている 箇所数
東書	37	4	41
教図	23	1	24
開隆堂	17	2	19
平均値	25.7	2.3	28.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒を育成するため、外国語教育を充実させ、英語を中心としたコミュニケーション能力を身に付けさせるとともに、日本の伝統や文化を理解し、異なる文化をもった人々とともに生きていく態度を養う。
- (2) 確かな基礎学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的な思考の根幹となる日本語の基礎・基本を定着させるとともに、思考力、表現力を引き出す内容を積極的に取り入れた学習を行う。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

生徒の発達段階に応じて、実験、実習、見学などの体験的な学習を積極的に取り入れる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所
c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究項目を設定した理由

- a 将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒を育成するため、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立立川国際中等教育学校(前期課程) 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数
東書	4	41	54
教図	1	24	56
開隆堂	2	19	45
平均値	2.3	28.0	51.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒を育成するため、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会で活躍するリーダーを目指す生徒を育成するため、科学的・論理的に考える力や表現する力を育成し、自国の文化、社会の理解を深めるとともに、他国との相互理解に必要な資質を培う。
- (2) 豊かな知性と感性を育む教養教育を展開するため、系統的、発展的な指導を行い、教科学習を充実させるとともに、地域の教育資源を活用した体験的・発展的な学習を行う。また、大学や研究所、企業等と連携し、科学的な見方や考え方を育成する学習を行う。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

情報社会で社会人として活躍するための基本的な能力（知識、技術）を身に付け、倫理観を育む。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所
c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究項目を設定した理由

- a 国際社会で活躍するリーダーを目指す生徒を育成し、他国との相互理解に必要な資質を培うため、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立武蔵高等学校附属中学校 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数
東書	4	41	54
教図	1	24	56
開隆堂	2	19	45
平均値	2.3	28.0	51.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 国際社会で活躍するリーダーを目指す生徒を育成し、他国との相互理解に必要な資質を培うため、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い知性と深い教養を育む教養教育を展開するため、大学、企業、文化施設及び地域での学習や自然に触れる体験的な学習を積極的に取り入れる。
教育活動を通じて「探究心」を育て、特色ある教育の一層の充実を図る。
- (2) 社会のリーダーとしての能力や資質をもつ生徒を育成するため、様々な文化・芸術・自然等に触れる体験的な学習を通して瑞々しい感性を高め、奉仕活動を通して社会に貢献する志を培う。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

技術分野では、実践的・体験的な学習活動に重点を置き、ものづくりやエネルギー利用及びコンピュータ活用等に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、技術が果たす役割について理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	中野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所
c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究項目を設定した理由

- a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立富士高等学校附属中学校 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	b 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	c エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数
東書	4	41	54
教図	1	24	56
開隆堂	2	19	45
平均値	2.3	28.0	51.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

b 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

c エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 確かな学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的思考力を育成し、情報化社会のリーダーとしての資質を養うため、教育の情報化を積極的に遂行する。
- (2) 豊かな人間性とリーダーとしての資質をもつ生徒の育成とともに、国際的視野をもつ生徒を育成するため、我が国の文化、他国の文化に触れる機会を多く取り入れ、国際的視野を育成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 生活に必要な基礎的知識と技術の習得を通して、日常生活において、生活を進んで創意・工夫する能力と態度とを育成することをねらいとする。
- (2) 製作品の基本的設計及び工具や機器を使用したものづくりを通して、技術の役割やその継承、さらに、工具・機器の保管について学ぶ。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	練馬地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	同上	箇所
c 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。
- c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立大泉高等学校附属中学校 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている 箇所数	b 世界各地の生活や技術及び我が国と の交流を扱っている箇所数	c 世界や日本の先端技術を扱っている 箇所数
東書	37	4	41
教図	23	1	24
開隆堂	17	2	19
平均値	25.7	2.3	28.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

b 世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化に対する理解を深めるために、世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数を調査する。

c 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 精神の豊かさと確かな学力を追求し、国際感覚を育てる。そのため、地域への理解を深めるとともに、世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化理解のための指導を行う。
- (2) 質の高い教育活動を行うため、専門的な学問領域に触れさせ、知的好奇心を鼓舞し、科学的探究心溢れる教科指導を行い、大学や企業との連携・接続により最先端の学問・芸術、社会や経済の動向に触れさせる。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。
- (2) ものづくりやエネルギー利用及びコンピュータ活用等の内容をそれぞれ実践的・体験的学習を通して学ばせる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	八王子地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	箇所
c 情報の役割とコンピュータの整備・操作を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究項目を設定した理由

- a 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。
- b エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。
- c 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている情報の技術について理解を図り技能を身に付けるため、コンピュータの整備・操作を扱っているページ数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立南多摩中等教育学校(前期課程) 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 世界や日本の先端技術を扱っている箇所数	b エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	c 情報の役割とコンピュータの整備・操作を扱っているページ数
東書	41	54	97
教図	24	56	98
開隆堂	19	45	101
平均値	28.0	51.7	98.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 世界や日本の先端技術について触れる機会をもたせ、その技術の果たす役割についての理解を促す上で必要な、世界や日本の先端技術を扱っている箇所数を調査する。

b エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

c 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている情報の技術について理解を図り技能を身に付けるため、コンピュータの整備・操作を扱っているページ数を調査する。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、教図、開隆堂

2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い見識と幅広い視野を育成する教育を展開するため、論理的な思考の根幹を担う日本語の基礎・基本を重視し定着・伸長させ、観察、実験、実習、見学等の体験的な学習を積極的に取り入れる。
- (2) 高い倫理観、豊かな人間性をもった生徒を育成するため、ボランティア体験、奉仕体験活動を有機的に編成する。

【技術・家庭（技術分野）における学習指導の展開】

- (1) 生活の自立と共生に必要な衣食住、ものづくり、エネルギーの利用、コンピュータの活用について、実践的・体験的な学習活動に重点を置く。
- (2) 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、各教科で必要となる情報検索に役立ち、さらに後期課程での「情報」のプログラム作成につながるよう指導する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数	三鷹地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数	同上	ページ
c 情報の役割とコンピュータの整備・操作を扱っているページ数	同上	ページ

※調査研究項目を設定した理由

- a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。
- b エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。
- c 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている情報の技術について理解を図り技能を身に付けるため、コンピュータの整備・操作を扱っているページ数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立三鷹中等教育学校(前期課程) 技術・家庭(技術分野)

項目 発行者	a 我が国の伝統的な技術を扱っている 箇所数	b エネルギー変換に関する内容を扱って いるページ数	c 情報の役割とコンピュータの整備・操作 を扱っているページ数
東書	37	54	97
教図	23	56	98
開隆堂	17	45	101
平均値	25.7	51.7	98.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、我が国の伝統的な技術を扱っている箇所数を調査する。

b エネルギー変換に関する知識や技術を実践的・体験的な学習を通して習得し、生徒が主体的に学習を進める上で必要な、エネルギー変換に関する内容を扱っているページ数を調査する。

c 「タッチタイピング」や「インターネットによる情報検索」などの基本的なスキルを徹底的に習得させ、実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている情報の技術について理解を図り技能を身に付けるため、コンピュータの整備・操作を扱っているページ数を調査する。

